

# 看護学専攻 アドミッション・ポリシー

## ① 基本方針

看護学専攻修士課程では、学部において看護学分野に関する基礎的、基本的な知識や能力を修得した者を受入れることとしており、看護学分野の教育を修めた者、既に医療現場等において看護実践に携わる職業人を受入れることにより、教育機会の拡大と多様な学生の受入れに積極的に対応します。  
そのために、以下のような資質・能力・意欲を持った学生を受け入れます。

## ② 求める人材像と学力の3要素

求める人材像	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
看護学分野に対する強い興味と関心並びに学習意欲を有している人	◎	△	○
看護学分野の基礎的な知識及び基本的な技術と態度を有している人	◎	○	△
物事を多面的かつ論理的に考察し、適切に判断することができる人	△	○	◎
自分の考えを的確に表現し、相手に確実に伝達することができる人	○	◎	△

## ③ 学力の3要素と求める学習成果

学力の3要素	学力試験	成績証明書	推薦書	業務経歴書	口述試験
知識・技能	→ 学力試験	成績証明書	推薦書	業務経歴書	口述試験
思考力・判断力・表現力	→ 学力試験	小論文	面接	成績証明書	研究計画書 口述試験
主体性・多様性・協働性	→ 小論文	面接	推薦書	研究計画書	口述試験

## ④ 求める学習成果と入学者選抜方法

入学者選抜方法	学力試験	小論文	面接	成績 証明書	推薦書	研究 計画書	業務 経歴書	口述試験
推薦入試	→ -	-	◎	◎	○	-	-	-
一般入試	→ ◎	-	○	○	-	-	-	-
社会人入試	→ -	◎	-	-	-	○	△	◎

## ⑤ 入学前に習得すべき内容・水準

- ・看護学の基礎となる解剖生理学、病態生理学に関する学部レベルの専門基礎知識
- ・看護学の学部レベルの専門知識
- ・学術論文を読み解くために必要な英語読解力

※ 記号(◎, ○, △)は重要度の順序を表しています。